

オキアミ調査速報

3月14日に県漁業調査指導船「みやしお」によるオキアミ魚探調査及び水温調査を実施しました。概要は以下のとおりです。

今回の調査では志津川以北に、底層を中心にオキアミの反応が見られる場所がありました(図1)。

オキアミは親潮の南下に伴い、まとまった群が形成され、漁場となります。現在、100m水深5℃を指標とする親潮第1分枝の先端は気仙沼沖40~80海里で停滞しています。今回の調査海域は表層から100m層にかけて7~12℃台という高水温になっており、オキアミは主に底層に分布しています。

本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

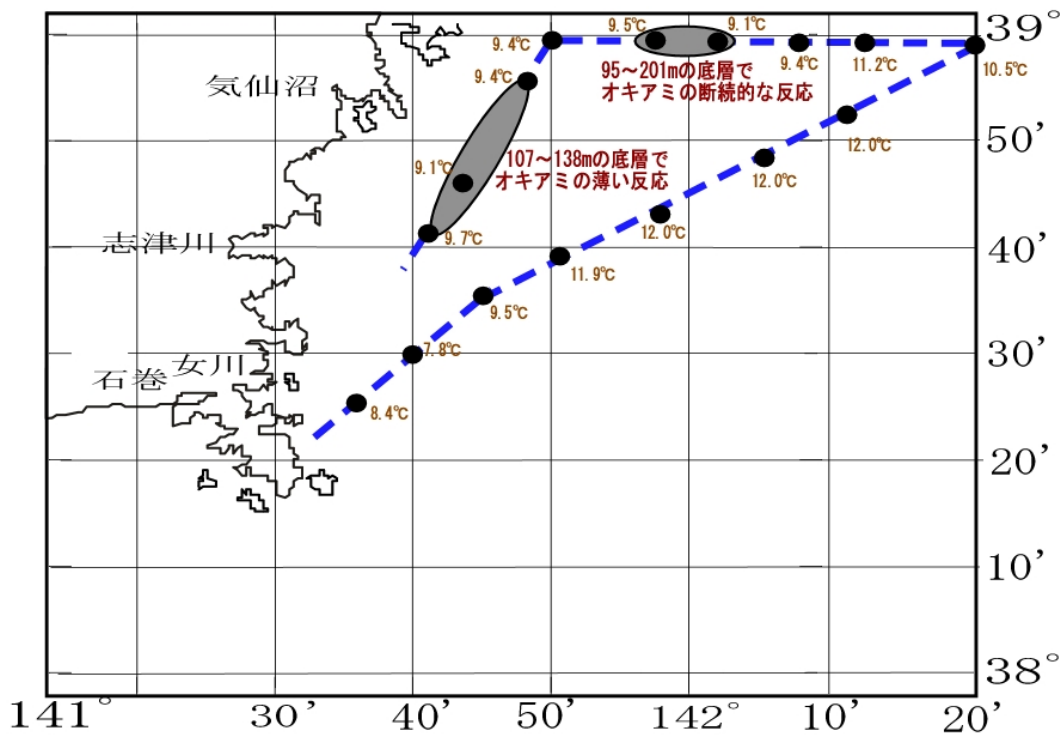


図1 調査点図

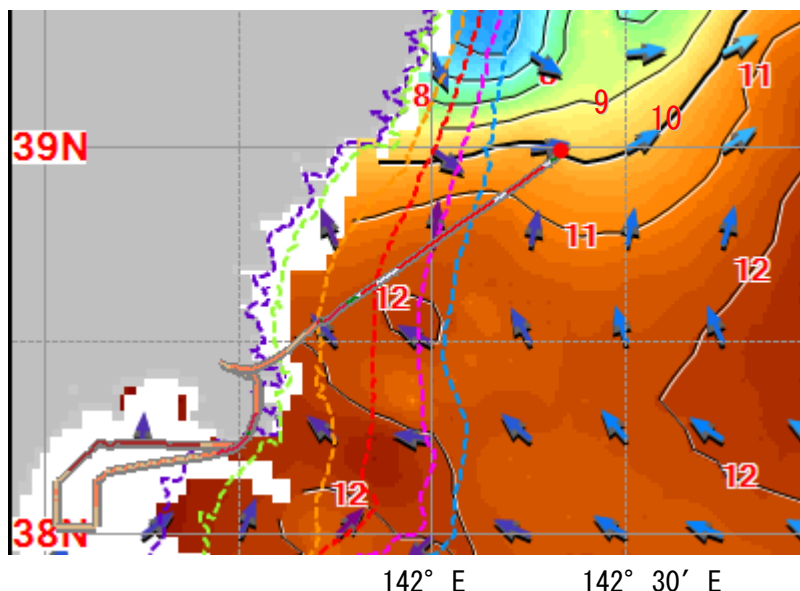


図2 表層水温図
 (漁業情報サービスセンター
 ナビゲータ「エビスくん」より)